

コーチング

開催趣旨

今、社会で求められる人材は「自ら考え、自ら動く」能力を持った人材です。では、自ら考え、自ら動く自立型の人材に育つ風土にするには何が必要なのでしょう。それは、相手の中にある考えや思いを引き出し、自分の考えや思いも率直に伝えることのできる良質な対話が鍵を握っているのです。指示し、命令することだけでは人は成長しません。自ら考える力をつけるため、「問いかける」ことが重要です。

この研修では、対話を創るためのきっかけとなる、相手の答えを引き出すコミュニケーションスキルに焦点を当て、実習を通してそのスキルを習得していただきます。それにより、職場の風通しが良くなり、チームの活性化に貢献できます。更に対話のスキルは、会議のファシリテーションや学生・保護者・職員間の日常の様々な場面で応用できます。

主な対象

中堅職員以上

開催日時

2015年9月10日(木) 9:45~17:15

会場

キャンパスプラザ京都 2階第2会議室

募集定員

1クラス20名(大学コンソーシアム京都加盟大学・短期大学優先・先着順)

※人数が定員を大きく下回る場合、不開講となる場合があります。

参加費用

加盟大学・短期大学 11,000円

非加盟大学・短期大学 18,000円

※お支払方法等については、改めてご案内いたします。

※大学等の機関で参加費を負担される場合は各機関の窓口担当者様宛に、個人で参加費を負担される場合は、各個人様宛にご案内いたします。

申込方法

大学コンソーシアム京都ホームページの「大学職員共同研修プログラム」のページをご参照いただき、申込用紙をダウンロードの上、メール添付にてお申し込みください。

締切は2015年7月31日(金)です。

URL <http://consortium.or.jp/>[トップページ→高等教育関係の方へ→大学職員共同研修プログラム]
e-mail sd@consortium.or.jp

研修プログラム

◆オリエンテーション

- ❖研修の目的
- ❖講師・受講者自己紹介

◆聴く姿勢を整える

- ❖客観的に自分の印象を知る
- ❖あなたの好感度は？第一印象シートの記入【グループワーク】

◆話し方のスキル

- ❖会話をスムーズにするラポールスキル【トレーニング】
- ❖言葉の大切さ
- ❖自己重要感／ほめるワーク【グループワーク】

◆指示命令型アプローチと質問型アプローチの違いは？

- <指示や命令を出すのではなく「問いかける」自ら考える力を身に付ける>
- ❖質問の重要性
 - ❖質問と詰問の違い
 - ❖「人」の質問、「事」の質問
 - ❖七種類の質問
 - ❖質問のスキル活用の原則

◆「問いかけ」と「聴き方」のコツ

- <上司・部下・教員・保護者との連携をはかるための重要となる要素>
- ❖積極的傾聴法
 - ❖相手の言葉を承認する・受け止める

◆相手の中から答えを引き出す

- ❖こんなときどうする？普段の業務の事例をもとにしたロールプレイング【トレーニング】
 - 例) 部下のミスに応える
 - 例) 学生からの依頼に応える

◆研修の総括と今後

講師派遣元

株式会社ワコールキャリアサービス

〒600-8492 京都市下京区四条通新町東入ル月鉾 62 住友生命京都ビル 8F

TEL : 075-212-2691 FAX : 075-212-5850

URL : <http://www.e-wacs.co.jp/>